



自然災害への備えを

八望台町内会

会長 天岡 環

九月六日未明突然の大地震に身も震える思いをしました。

震源地であります胆振東部地区、そして私共清田区の里塚や真栄でも大きな被害があり、大変お気の毒な状況が続いております。

特に里塚地区では、地盤の液化化で道路の陥没、家屋の倒壊、そして地盤沈下で家屋が傾き、この冬を前に住むこともままならぬ方々もいらつしやるとお聞きます。行政の支援も願いながら状況が改善されることを心よりお祈り致します。

私共の地区では幸い大きな被害がありませんでしたが、真夜中の突然の停電で混乱した方も多くいらつしやったのではないでしょう。私自身ランタンも無い、乾電池の蓄えも無い、車のガソリンも足りない、全く恥ずかしい状態でした。しかし、トランジスタラジオが大変役立ちました。

「備えあれば憂いなし。」という言葉があります。が、正にその通りであることを今回強く感じさせられました。

さて、私たち札幌周辺でも三つの活断層「西札幌断層」「月寒断層」「野幌丘陵断層」があり、発生の確率はまだ低いとされますが、震度7クラス

発行
八望台町内会
編集責任者
永井ゆかり

スの地震が起きる可能性が指摘されています。

万が一の場合、近くの避難所へ避難しなければなりません。かなりの混乱が予想されますが、自力で避難所へ行くことが困難な方々への手助けなど、近所で支え合いながら協力して避難することが大切になります。

先日地震では、北野台中学校に避難所が開設されましたが、この地区では、北野台小学校と二か所で避難所が開設されることになっております。

八望台町内会では、二か所で開設された場合連絡体制を確保するため北野台小学校へ避難する事をお勧めしております。

最近環境破壊による地球温暖化のせいでしょうが、台風・竜巻・大雨・雷雨等、災害の規模が年々大きくなってきており、大変気がかりです。災害への備えは、災害時に必要な物品等を事前に準備しておくハード面と、皆で支え合い協力して被害を最小限に食い止めるソフト面が大切になります。先日は、真夜中の地震でしたが、多くの方々が声をかけ合い互いに安否を確認する支え合いがなされていたとお聞きます。普段から交流し合い互いに心を通わせることが大切であることが今回の経験を通して改めて学ばせていただきました。

今後とも、年代を超えて支え合う八望台町内会にしていきたいと思っております。皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

早いもので今年も師走を迎えます。後期の残された大きな行事は、一月十二日(土)に開催されます八望台町内会新年交礼会です。

少しの会費は掛かりますが、ビンゴゲーム大会

を初め、素敵な民謡の歌い手さんの歌声と会場を和やかにする手品、そして、おいしいお弁当等も用意しております。後日、回覧にてお知らせ致します。皆さんで楽しく新年の顔合わせをしたいと存じます。多数ご参加頂きます様お待ち致しております。

末筆ではありますが、今後とも町内会活動にご理解とご協力を賜ります様宜しくお願い申し上げます。



新しく町内の仲間入りをしたみなさんも、是非一度、新年交礼会に足を運んでみませんか？役員一同、心よりお待ちしております！



区長及び後期班長名簿
平成30年度

区	班	氏 名
一 区 長		
一 区	1 班	一色 哲宏
	2 班	加藤 栄一
	3 班	熊谷 信義
	4 班	石澤 悠平
	5 班	横内 武夫
	6 班	和田 俊之
二 区 長		
二 区	1 班	高橋 秀雄
	2 班	川崎 忠春
	3 班	畠山 祐太
	4 班	大道 陽彦
	5 班	玉水 和子
	6 班	中島 鉄也
	7 班	成田 英直
三 区 長		
三 区	1 班	永井 不二雄
	2 班	赤坂 武道
	3 班	斎藤 由紀夫
	4 班	石ヶ森 省二
	5 班	研谷 晴子
	6 班	野口 隆
四 区 長		
四 区	1 班	阿部 忠蔵
	2 班	野口 保典
	3 班	春日 伸孝
	4 班	平井 喜美子
	5 班	阿部 健一
	6 班	田代 慶太
五 区 長		
五 区	1 班	田中 基康
	2 班	畑井 昌美
	3 班	伊藤 美雪
	4 班	今井 與四郎
	5 班	邵 祥偉
五 区	3 班	石川 昭彦
	4 班	藤野 佳士
	5 班	稲垣 早苗



◇ 班長さんが変わりました ◇

去る十月六日（土）、平成三十年度後期班長会が開催されました。

左表の皆様が、後期班長さんです。

平成三十年度前期班長さんには、半年間ご苦勞頂き、役員一同心からお礼申し上げます。

また、三十年度後期の班長さんには、快くお引受け頂きありがとうございます。

半年間の長きに亘り、ご苦勞をお掛け致しますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

* 班長さんの交代は、来年四月中旬頃を予定しています。

◇ 班長さんが困っています ◇

班長をお引き受けいただいた皆様には、特に会費の徴収に関して、ご苦勞をおかけしています。「何度も集金に行ったが、訪問先の会員に、なかなか会うことができない」「明かりはついていないが、出てきてくれない」

このような場合班長さんには、訪問したことをお知らせし、後日連絡して頂けるように、「連絡票」の活用をお勧めしています。

連絡票を受け取ったら、できるだけ早く、班長さんに連絡して頂くよう、会員の皆様のご協力を願います。

「きたのくらぶ in 八望台」って？

回覧で時々目にすることがあると思いますが多くの方々は『「きたのくらぶ in 八望台」なんて、自分には関係ないから』と考えていらっしゃるのではないのでしょうか。

これは札幌市の介護予防事業で、概ね六〇歳以上の方を対象に、介護予防に役立つ耳寄りな情報や、頭と体の体操などを教えてくれたり、みんなと交流しながら、楽しく学べたりする場です。介護予防センターの職員の方が来られますので介護に関する疑問にも答えていただけますし、ちょっとした相談もできますヨ。

年に4回開催されるうち、今年度はあと2回、来年一月十日（木）と三月十四日（木）に開催予定があります。

特に一月十日には、子供たちにも参加してもらう「たこやき交流会」があります。近くなりましたら回覧がまわりますので、みなさんお気軽に参加してみてください。お孫さんと一緒に参加もOKです。

ぜひ一度、遊びに来ませんか？



「音楽のひろば」でお待ちしています！

青少年育成部長 永井 ゆかり

北野地区の小中高校では、それぞれに、合唱部や吹奏楽部を持っていたり、学校自体で音楽に力を入れているところが多く、そういった活動の成果を、地域の方々にも是非見ていただこうと、北野地区町内会連合会主催により、毎年「音楽のひろば」が開催されています。

今年は三十回を迎え、記念のアトラクションも楽しんでいたたく予定です。

私たちの町内会では、北野台中学校と北野台小学校の合唱のすばらしさを、みなさま良くご存知のことと思いますが、近隣の他校の合唱や器楽演奏も、きつとみなさんに感動していただけたと思います。

今年の会場は、北野台中学校の体育館です。開催は十二月一日（土）九時半から十二時までの予定です。

回覧もまわりますので、再度日時をチェックして下さい。

当日は、暖かい服装でお越しください。みなさまの、ご来場を、お待ちしております。



★ 女性部クリスマス会を開催します

女性部長 関根 邦江



みなさま回覧でもご承知のことと思いますが、十二月九日（日）午後一時から三時まで、八望台会館二階のホールで、女性部のクリスマス茶話会を開催します。

今回は「室内ウォーキングで美容と健康アップ」ということで、前半は軽く体を動かします。どうぞ、動きやすい服装でご参加下さい。

汗をかいた後は、ティータイムで楽しく交流しましょう。

申し込み締め切り日は、十一月二十五日です。皆様のお越しを、心よりお待ちしております。

「今年度の除雪作業について」

副会長 黒川 和雄

もうじき厳しい雪の季節がやってきます。

町内の生活道路の除雪は札幌市から委託された民間業者（ＪＶ）が12/1～3/20の期間除雪センターを開設し清田区土木センター監督のもと作業を行っています。

作業時間帯は夜十二時から翌朝四時頃ですが、当夜除雪を行うか否かを決定するのは夜十一時頃です。

又、決定の目安は新雪一〇ｃｍ程度とのこと

です。

このため夜半過ぎからの降雪には対応できず、一日遅れの除雪作業となります。

町内の除雪業者は3年前にＳ社に変わりましたが、変わった当初から除雪状態が悪く再三改善を要請しましたが思ったほど改善されないため、今年三月の北野地区除雪連絡協議会において業者の変更を申し入れしました。

しかし、清田区担当者からは区も業者を指導するので来季もＳ社で了承してほしい旨の回答しか得られませんでした。

こうした経緯がありますので、会員の皆様には今季の除雪状況を良く観察して頂き、不良な所があれば『清田区土木センター』または『除雪センター』へ連絡して直接改善を依頼してください。苦情・要望の件数と内容によっては、次回の除雪連絡協議会で再度業者の変更を要請してまいりますので宜しくお願い致します。

清田区土木センター

(TEL 888-2800)

清田北除雪センター

(TEL 882-6191)



【編集後記】

九月の台風に地震、そして停電と、みなさん、思いもよらぬ災難に見舞われ、お互い大変でしたね。

地震が起きて停電が発生し、外に出てみると、町内の人々も皆出てきて、車のライトで道路を照らしたり、隣近所で安否を確認合う姿が見られました。

私たちの町内会では、災害時の避難支援に関して、協力者を募る活動をしておりますが、会員のみなさんは、そういった行動が自然にできるのだと、この八望台町内会を誇りに思いました。

一方で、誰にも声を掛けられなかった、一人暮らしの方々もいらしたという、心配な報告も聞いております。

この災害を契機に、隣近所との、普段からのつながりの大切さを感じていただきたいと思います。それは特別なことではなく、挨拶だけでも良いのです。

この八望台町内会をより良くするために、私たち役員も一層努力する所存ですが、役員だけでは及びません。会員の皆様もお力を貸していただき、共に進んでいきましょう！